

# **J Aバンク熊本における地域密着型金融の 取組状況について（平成29年度）**

**農林中央金庫 熊本支店**

J Aバンク熊本（熊本県下 J Aおよび農林中央金庫熊本支店）では、農業と地域社会に貢献するため、平成28～30年度 J Aバンク熊本中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

この度、平成29年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

# 目次

- I. 農山漁村等の地域活性化のための融資をはじめとする支援 …… P 3
- II. 担い手の経営のライフステージに応じた支援 …… P 11
- III. J Aバンク熊本における農業メインバンク機能強化の取組み …… P 14
- IV. 農山漁村等地域の情報集積を活用した  
持続可能な農山漁村等地域育成への貢献 …… P 17



# I . 農山漁村等の地域活性化のための融資をはじめとする支援



# 農業融資商品の適切な提供

- JAバンク熊本は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金等の制度資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者等の農業経営と生活をサポートしています。

- 農林中央金庫熊本支店では、日本政策金融公庫熊本支店と定期的な意見交換を実施し、農業者等への資金供給を円滑に行える体制を構築しています。

- 平成30年3月末時点のJAバンク熊本における農業関係資金残高（注1）は**670億円**、日本政策金融公庫の受託貸付金残高（注2）は**138億円**となっています。

（注1）農業関係資金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

（注2）JAバンク熊本が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱を行っています。

# J Aバンク熊本の農業融資残高①

## 【営農類型別 農業融資残高】

(単位：百万円)

営農類型	28年3月末	29年3月末	30年3月末
穀作	2,085	1,856	1,808
野菜・園芸	8,389	8,109	8,236
果樹・樹園野菜	3,001	2,804	2,566
工芸作物	1,100	1,019	948
養豚・肉牛・酪農	10,367	10,219	11,235
養鶏・鶏卵	480	479	311
養蚕	16	12	20
その他農業 (注1)	17,643	16,907	17,358
農業関連団体等 (注2)	2,185	23,339	24,536
<b>合計</b>	<b>45,269</b>	<b>64,748</b>	<b>67,022</b>

(注1)  
「その他農業」には、複合経営で業種が明確に位置づけられない者および農業サービス業が含まれています。

(注2)  
「農業関連団体等」には、J Aや全農（経済連）とその子会社等が含まれています。なお、本残高には、信用事業を行う系統団体に対する日銀成長基盤強化資金等の制度資金の原資資金が含まれています。また、29年3月末は被災地支援にかかる日銀資金の融資により、残高は大幅に増加しております。

※端数切捨てのため、合計の数字と合致していない場合もございます。



# J Aバンク熊本の農業融資残高②

## 【資金種別別 農業融資残高】

(単位：百万円)

種 類	28年3月末	29年3月末	30年3月末
プロパー農業資金 (注1)	30,418	49,669	52,076
農業制度資金 (注2)	14,851	15,079	14,946
農業近代化資金	5,296	6,043	6,762
その他制度資金 (注3)	9,554	9,035	8,183
<b>合 計</b>	<b>45,269</b>	<b>64,748</b>	<b>67,022</b>

※端数切捨てのため、合計の数字と合致していない場合もございます。

## 【農業資金の受託貸付金残高】

(単位：百万円)

種 類	28年3月末	29年3月末	30年3月末
日本政策金融公庫資金 (注4)	6,920	11,398	13,818
その他	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>6,920</b>	<b>11,398</b>	<b>13,818</b>

(注1)

「プロパー農業資金」とは、J Aバンク原資の資金を融資しているものをいいます。なお、「プロパー農業資金」には、信用事業を行う系統団体に対する日銀成長基盤強化資金等の制度資金の原資資金が含まれております。

(注2)

「農業制度資金」は、①地方公共団体もしくは日本政策金融公庫の資金をJ Aバンク熊本が転貸で融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJ Aバンク熊本が低利で融資するものを対象としています。

(注3)

「その他制度資金」には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

(注4)

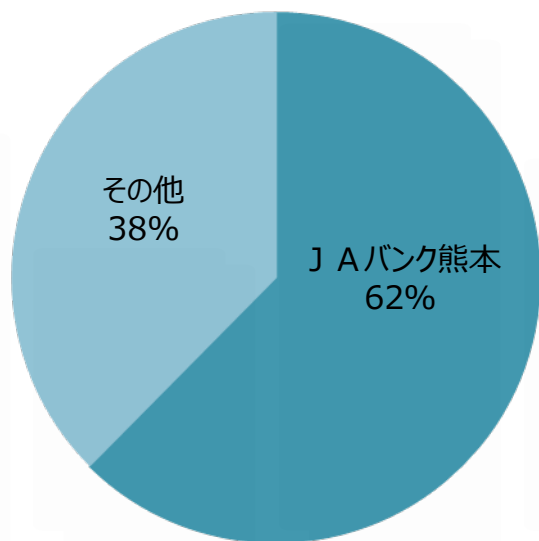
J Aバンク熊本が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱を行っています。

# 熊本県の農業近代化資金および 公庫資金の取扱いシェア

J Aバンク熊本は主要な農業関係の制度資金である、農業近代化資金の取扱いにおいてトップシェアであり、日本政策金融公庫資金（公庫直貸除く）の取扱いは以下のとおりとなっております。

## 農業近代化資金 融資残高シェア

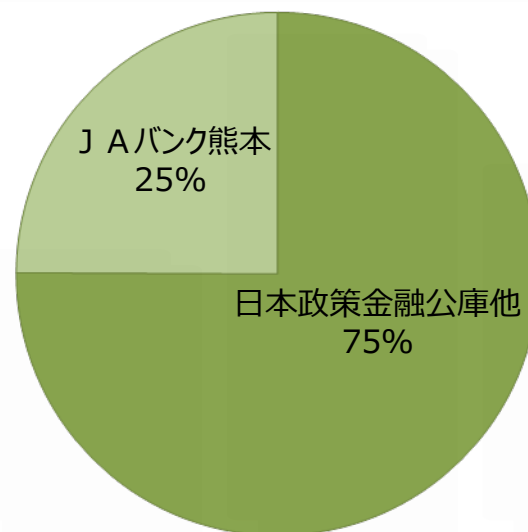
【県域総額：10,520百万円】



2017年12月末現在  
出所：農林水産省・農林中央金庫

## 日本政策金融公庫 農業資金残高シェア

【県域総額：55,422百万円】



2018年3月末現在  
出所：日本政策金融公庫 農林水産事業  
「業務統計年報」



# 担い手のニーズに応えるための取組み

- J Aバンク熊本では、地域の農業者のニーズに応えるため、様々な取組みを行っています。
- J Aでは、本支店の農業融資担当者が営農・経済部門等と連携しながら、農業融資に関する資金提案や経営相談対応等を実施しています。これを支える体制として、豊富な農業金融知識をもった農業融資の実務リーダーである「担い手金融リーダー」を、平成30年3月末時点で**14 J A・23名**配置しています。
- J A系統独自の農業融資資格制度「J Aバンク農業金融プランナー」を導入しており、有資格者は平成30年3月末時点で県内に**91名**誕生しています。農業融資の実務に即した資格の取得を通じ、農業金融に関する知識・ノウハウの一層の充実を図り、多様化・専門化する農業者の金融ニーズに応えていくことを目的としています。
- 熊本県のJ Aグループにおいては、農林中金・中央会・経済連が一体となって「担い手サポートセンター」を構築しており、担い手に対し事業部門を横断した総合的なサポートに取り組んでいます。

# 農業融資への利子補給の実施

- J Aバンク熊本では、農業者等が利用する農業融資に対し、最大1.0%の利子補給を実施し、農業者等がより低利で円滑に資金調達を行えるよう対応を行っています。

## 【利子補給実績の推移(利子助成含む)】

(単位：千円)

	27年度	28年度	29年度	19年度からの累計
利子補給実績	40,553	48,237	52,483	315,342
対象となる農業融資	農業近代化資金 J A農機ハウスローン 21世紀農業フォローアップ資金（資金用途により一部対象外となります） 農業経営改善促進資金（スーパーS資金） アグリスーパー資金 J A農業法人ローン J Aバンク飼料用米対策資金 J Aバンク新規就農応援資金 J Aバンク災害緊急資金			

※平成27年1月より、「利子助成」から「利子補給」へと農業者等がより利用し易い仕組みへ制度改正を行いました。

# 農業法人向け資本供与の枠組み

- J Aバンク熊本では融資のみならず、農業法人に対して「アグリシードファンド」、「担い手経営体応援ファンド」を通じた出資による資金供与※に取り組んでいます。
- 平成28年6月には、熊本地震で農地や農業関連設備等の生産基盤に大きな被害が発生していることを鑑み、新たに「熊本地震対策ファンド」を創設し、出資面から被災農業法人等の財務安定化を支援しています。
- J Aバンク熊本では平成22年の取扱開始以降、農業振興や環境に貢献する取組を行う企業に対し、その成長を支援するため、平成30年3月末までに累計で**39法人・374百万円**の出資を行っています。

※ J Aグループと日本政策金融公庫の出資により設立した「アグリビジネス投資育成株式会社」が実際の出資を行います。  
(詳細についてはこちらをご参照下さい。 <https://www.agri-invest.co.jp/>)

## 【農業法人向け資本供与の累計実績】

(単位:百万円)

種類	平成27年度	平成28年度	平成29年度
アグリシードファンド	208	231	241
担い手経営体応援ファンド	63	83	83
熊本地震対策ファンド		25	49
合計	271	340	374

※端数切捨てのため、合計と合致していない場合もございます。

## Ⅱ．担い手の経営のライフステージに応じた支援



# 次世代農業者の育成支援

- J Aバンクの独自施策として、平成22年度よりJ Aバンクアグリサポート事業「J Aバンク新規就農応援事業」を創設いたしました。
- 新規就農希望者や研修生の育成を行う農家等への費用助成（研修支援事業）および独立就農者への費用助成（営農支援事業）を通じて、新規就農者の育成に向けた支援を行っています。

## 【J Aバンク新規就農応援事業の実績】

（金額単位：千円）

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		22年度からの累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規就農応援事業 における費用助成額	203	26,948	251	26,854	269	26,700	923	100,282

※ 従前の研修支援事業に加え、平成27年度より営農支援事業を開始し制度拡充を行ったことで、助成実績は大幅に増加しました。

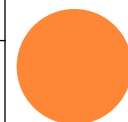
- 平成28年度より農家経営を承継された農家に対し、前年に支出した営農等の費用の一部について助成を実施する「熊本県農家経営承継者支援事業」を開始しました。平成29年度は**70件・14,000千円**の助成を行いました。

# 農業法人とのネットワーク拡大

- 農林中央金庫熊本支店は、農業法人への訪問活動を通じた交流および農業融資等のサポートのみならず、熊本県農業法人協会の賛助会員として、地域農業の担い手である農業法人経営者の方々と活発な意見交換を行っています。
- また、熊本県農業法人協会と連携したセミナーの共催、農業法人等の若手経営者向けセミナーの開催など、経営者の方々への情報提供に取り組んでいます。
- これらの活動を通じて経営者の皆さまより、資金のご相談に限らず J Aグループが今後果たしていくべき役割等についても貴重なご意見をいただいております、今後の J Aグループの業務運営に活かしてまいります。

## 【平成29年度 セミナー等のイベント開催実績】

講演会・セミナー名	開催日	主催者	J Aバンクの関わり方	対象参加者	参加者数	題目
平成29年度農業法人等担い手推進セミナー	平成29年5月17日	熊本県農業法人協会 日本政策金融公庫 熊本県担い手育成総合支援協議会	共催	熊本県農業法人協会 会員等	約144名	平成28年熊本地震から1年 ~これからの農業法人協会が進む道~
J A菊池担い手育成総合支援セミナー	平成29年9月6日	菊池地域農業協同組合	共催	担い手農業者	約70名	税務管理および労務管理について
三角地区柑橘部会青年部勉強会	平成30年3月8日	熊本宇城農業協同組合	主催	柑橘部会員	約20名	農業経営管理の必要性について



### Ⅲ. JAバンク熊本における農業メインバンク機能強化の取組み



# 「農業メインバンク機能強化プログラム」について

- J Aバンク熊本では、「農業金融 J Aトレーニー制度」とあわせ、平成26年度からの取り組みとして、熊本県域独自の「農業メインバンク機能強化プログラム」を開始しており、J Aにおける担い手への積極的な出向く活動を支援する取り組みを強化しています。

## 【「農業メインバンク機能強化プログラム」制度概要】

目的	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 本プログラム導入により、本所・支所一体となった J A 内での金融推進・サポート体制を整備し、実績検討会や勉強会の開催等を通じて農業資金に関する知識向上・スキルアップを図り、組合員等への対応力の向上を図ります。</li><li>■ また、J A 営農部門などの他事業部門との事業間連携を強化し、組織一体となって組合員等に対する農業メインバンク機能の強化を図るものです。</li><li>■ 本プログラムは「J Aバンク熊本 農業金融 J Aトレーニー制度」を補完するものであり、両制度を導入することで相乗効果を期待します。</li></ul>
対象JA	農業メインバンク機能強化を志向する熊本県内の J A
実施期間	6ヶ月間
活動例	<ul style="list-style-type: none"><li>■ J A 内実績検討会および勉強会等の開催しました。</li><li>■ 信用部門職員と他事業部門職員との連携による担い手への同行訪問を行いました。</li><li>■ 若手農業者向けの経営セミナーの開催しました。</li><li>■ 生産者集会等での J A 農業資金 P R 活動を実施しました。</li></ul>



# 「農業金融」Aトレーニー制度について

- J Aバンク熊本では、地域の農業者との関係を強化し、担い手のニーズに応えるための体制整備に取り組んでいます。
- 農林中央金庫熊本支店では、全国に先駆けて平成23年度より県内 J Aから「農業金融」Aトレーニーとして職員を受け入れ、研修やO J Tを通じて J A職員の農業金融にかかる対応力の底上げを図っています。
- 制度開始から平成30年3月末までに、**9 J A**から**21名**がトレーニー制度を利用しています。

## 【「J Aバンク熊本 農業金融」Aトレーニー制度概要】

募集要件 (抜粋)	① 信用事業（融資）経験が1年以上ある者 ② 農業融資資格制度通信研修を受講している者（受講予定含む） ③ 本研修後も引き続き3年以上信用事業に従事する予定であり、かつ将来的に所属 J Aにおいて信用部門の中核人材としての活躍が期待される者
受入先	農林中央金庫熊本支店 農業金融センター班
研修期間	6ヶ月間
研修内容	■ 金庫職員同行訪問による農業法人等への渉外活動の実践 ■ 財務分析、農業融資基礎知識の研修・習得 ■ J A内での事業間連携の実践 等

## IV. 農山漁村等地域の情報集積を活用した 持続可能な農山漁村等地域育成への貢献



# J Aバンク食農教育応援事業の展開

- J Aバンク熊本は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。
- 教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンクを通じて平成29年度には県下の小学校**366校**へ**21,085冊**配布され、学校の授業等において活用されています。

### 日本の農業

#### 3 日本農業マップをつくろう

日本では、どこでどのような農産物がつくられているのでしょうか。

次の表は、主な農産物の産地をあらわしています。表を見ながら、それぞれの農産物について産出量が1位から3位までの県(都・道・府)の色をぬりましょう。

**下の色のぬりかた**

1位	2位	3位
赤	青	黄
緑	紫	白
黒	茶	水色

**産量のざかんどころ(向・部)**

産品	1位	2位	3位
米	秋田県	新潟県	福井県
小麦	北海道	青森県	岩手県
大豆	北海道	千葉県	埼玉県
豚肉	千葉県	埼玉県	東京都
鶏肉	千葉県	埼玉県	東京都
牛乳	北海道	青森県	岩手県
卵	千葉県	埼玉県	東京都
果物	北海道	青森県	岩手県

**主な農産物の産地**

米の産地: 秋田県、新潟県、福井県、山形県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

小麦の産地: 北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

大豆の産地: 北海道、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

豚肉の産地: 千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

鶏肉の産地: 千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

牛乳の産地: 北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

卵の産地: 千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

果物の産地: 北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

**日本農業マップ**

全国の産地を色で塗りつぶすことで、日本の農業産地を視覚的に理解できるマップです。

### 農産物の生産

#### 6 果物をつくる

果樹農家は、おいしい果物をつくるために、どのような工夫や努力をされているのでしょうか。

**問** ひんごをついている農家の、1年間の仕事の様子を見てみましょう。

**ひんございばい1年**

**冬** 果樹農家は、1年間の仕事を始める前に、果樹の管理を行います。冬は、果樹の防寒対策や、剪定を行います。

**春** 春になると、果樹は芽吹きます。果樹農家は、果樹の生長を促すために、肥料や水を与えます。

**夏** 夏になると、果樹は実を付けます。果樹農家は、果樹の生長を促すために、肥料や水を与えます。

**秋** 秋になると、果樹は実を収穫します。果樹農家は、果樹の生長を促すために、肥料や水を与えます。

**冬** 冬になると、果樹は休眠します。果樹農家は、果樹の生長を促すために、肥料や水を与えます。

**7 牛を育てる**

乳牛や肉などを生産する畜産は、どのように行われているのでしょうか。

**問** 畜産農家は、どのような工夫や努力をされているのでしょうか。乳牛を育てて生乳を生産する、酪農家の1日の仕事を調べてみましょう。

**酪農家の1日の仕事の様子**

**朝の作業** 朝早く起床し、牛舎の掃除や、牛の健康管理を行います。

**昼の作業** 牛の飼料の準備や、牛の健康管理を行います。

**夜の作業** 牛の健康管理や、牛舎の掃除を行います。

**別冊の巻** 別冊の巻には、酪農家の仕事の詳細が紹介されています。

# ＪＡバンク熊本 教育活動助成事業の展開

- ＪＡバンク熊本では、「アグリキッズスクール」などの活動を通じ、食農教育の実践活動に積極的に取り組んでいます。
- また、ＪＡバンクアグリ・エコサポート基金より食農教育活動への費用助成を実施しており、平成29年度は**69件/14百万円**の費用助成を行いました。  
(事業開始した平成20年からの累計助成額：**131百万円**)

## 【平成29年度 県内JA食農教育活動の例(一部)】

熊本県中央会	「食農教育学童軟式野球大会」	ＪＡ熊本うき	「アグリキッズスクール」
ＪＡ熊本市	「アグリキッズスクール」	ＪＡやつしろ	「教育ファーム」
ＪＡたまな	「親子わくわく体験農園」	ＪＡあしきた	「アグリキッズスクール」
ＪＡ鹿本	「次代につなぐ協同農園」	ＪＡくま	「学童農業体験学習」
ＪＡ菊池	「まんまキッズスクール」	ＪＡ本渡五和	「アグリキッズスクール」
ＪＡ阿蘇	「まるごとあそび子スクール」	ＪＡあまくさ	「アグリキッズスクール」
ＪＡかみましき	「農業体験学習」	ＪＡれいほく	「野菜作り教室」

J Aバンク熊本（熊本県下 J Aおよび農林中央金庫熊本支店）における平成29年度の地域密着型金融の主な取組状況については以上となります。

今後も協同組合ならではの役割・機能を発揮しつつ、皆さまから信頼される金融機関・組織を目指していくとともに、農林水産業・農山漁村の振興に貢献する取組を進めてまいります。